

History is His story (歴史は 神の物語)

「神は言われます。

『わたしは、恵みの時に あなたに答え、救いの日に あなたを助けた。』

確かに、今は恵みの時、今は救いの日です。」

(聖書・コリント人への手紙第二 6章2節)

これは、私たちの教会・阿武山福音自由教会の、2016年の【年間聖句】なんですよ。

確かに、「今」の積み重ねとして「今日」があり、「今日」の積み重ねとして、「明日」があり・新しい「一年」もあるんですよ。「今」の時を大切に考えながら、ムダのない・充実した時となるよう、与えられている生涯を、悔いのないように、すごしていきたいと思います。

その後、お変わりございませんか？

- 何人かの方からは、親しい方が亡くなられたとの、お葉書をいただいています。
慎んで、哀悼の意を表したいと思います。
- 多くの方々から、クリスマスカードや年賀状をいただき、ありがとうございます。
一枚一枚 うれしく拝見させていただきながら、それぞれ ご活躍の様子や近況を知ることが出来、感謝いたします。
- 今年の初日の出は、どうだったでしょうか。
私は、毎年、初日の出は、高槻城跡公園にある 高山右近像の所で迎えています。
朝の6時すぎに起きて、外を見てみましたら、下弦の月と木星が、こうこうと、ランデブーするように、寄り添うように輝いていて、それをうらやむように、少し離れた 東の空に、明けの明星・金星が輝いていましたよ。
「初日の出」を見に出かけるのは、いつも私一人なので、妻も誘ってみましたが、11時からの「元旦礼拝」のために、“体力温存”するとのこと。要するに、断られてしまいました。
元旦の空は、昨夜の雨のあと、くっきりと晴れわたり、ほとんど雲がなくて、東の地平線付近にも雲がありませんので、例年より早めの、7時12分には、初日が姿を見せました。
初日と高山右近像。15人ほどの人たちと一緒にでした。

右近さんも祈られた当時の言葉で、「主の祈り」(パアテル ノステル) を祈りました。

つづいて、近くにある カトリック高槻教会へ。元朝の聖堂で、祈りと、リコーダーで「いつくしみ深き」「アメイジング・グレイス」などの賛美をささげさせていただきました。

妻の方の 佐藤家のお墓が、近くのお寺にありますので、立ち寄って、墓前で祈りの時をもちました。

● 家に帰って、おいしく「お雑煮」をいただいて、11 時からもたれる、阿武山教会での「元旦礼拝」に出かけて行きました。

阿武山福音自由教会は、一昨年(2019)の6月から、牧師がおられません。(無牧)

という事情で、今回の礼拝メッセージは、私の担当でした。

「**History is His story**」と題して、語らせていただきました。

“世界の歴史は、聖書の「創世記」に始まり、「ヨハネの黙示録」で終わっていくものである”

※ メッセージの内容は、ホームページ「高山右近研究室・久保田へようこそ」の“右近ブックレット” → あなたへの【聖書メッセージ】に掲載していますので、よろしければ、ご覧くださいネ。

礼拝からの帰り道、途中にある 久保田家のお墓に立ち寄って、墓前で祈りの時をもちました。

● 子ども達・孫たちも、それぞれ 元気にすごさせていただいています、感謝です。

私たちの家族は、子ども達7人(4人とつれ合い)と孫たち4人。そして、私たち夫婦を入れて13人になります。

今年は、次男一家(3人)が12/27~29に帰って来て、まずはみんなで「年末食事会」(12人集合)をもち、恒例の3日の「新年食事会」は10人になりましたが、楽しい時をもちましたよ。

今年も、妻が丹精込めて、「おせち料理」をいろいろ工夫して、準備してくれました。

数の子・松風焼き・龍の目巻き・ぶたの角煮・だて巻き・いかの南蛮漬け・いか人参・海老の養老煮・ごまめ・いりこナッツ・栗きんとん・れんこん、ごぼう、にんじん、竹の子、里いも、くわい、竹輪、こんにゃく、高野豆腐の煮しめ・ゆず大根、白菜のお漬物・きゅうりのわさび漬け・・・など。これに、お造りを加えて・・・どれも、おいしかった!

みんなが満足で、食べきれなかったものは、それぞれ 持って帰ってもらいましたよ。

● 昨年も、「高山右近研究」を通して、多くの出会いと恵みをいただきました。

・ 昨年（2015年）は、高山右近さんが マニラで召天されて（1615.2.3）、丁度 400 年の記念の年でした。

ホームページ「高山右近研究室・久保田へようこそ」を ご覧いただいた方から連絡が入り、協力させていただく機会も増えました。

・ 2015.8.30（日）に、京都・カトリック九条教会で、“京丹ブロック”の皆さんに、語らせていただく機会がありました。 【Be Ukon! 現代に生きる右近であれ!!】

・ 今年の2月7日（日）2時～ 佐々木 ^{まこと}真さん（日本フルーツ協会会長）の フルーツコンサート があり、敬愛する宇津木秀甫さん（郷土史・伝承文化研究家）と、高山右近のことで対談する時間（20分ほど）をいただいています、感謝です。よろしければ、お出かけくださいネ。

・ 毎週木曜日（10～12時）、カトリック高槻教会で続けてきています〔高山右近研究会〕では、キリシタン関係書を 毎週少しずつ、じっくりと輪読・研究してきましたが、昨年は、「キリシタンの文化」（五野井隆史・著）を読了し、つづいて今は、「日本巡察記」（ヴァリニャーノ・著）を読み進めているんですよ。 “継続は力なり” 一人で読んでいくだけでは得られない 多くのことを学ばせていただいています。

● 昨年の 11.23（月・祝）に、われら夫婦の母校【高槻市立第二中学校】の 同窓会が開かれました。お世話いただく方々があって 実現したのですが、昭和 32 年（1957 年）3 月の卒業ですので、ほとんどの人たちとは 58 年ぶりの再会となりました。

名前と顔をじっくり見ていると、いろいろなことが思い起こされてきて、確かに、中学 3 年生の あの頃に タイムスリップ することが出来ましたよ！ 大感謝！！

● NHK 朝のドラマ「あさが来た」に、夫婦して はまっています。

「びっくりぼんや」 「九転び十起き」 「ファースト ペンギン」

図書館に行って、晩年クリスチャンになられた 広岡浅子・著「人を恐れず天を仰いで」・復刊『一週一信』を、借りて来ましたよ。

「みんなが笑って暮らせる世の中をつくるには、女性の柔らかな力が大切なのです。」

本年も、よろしく願います。 神の祝福が 豊かにありますように。

主の年 (A.D.) 2016 年 1 月

久保田 Ukon 典彦

忠子

(孫・小6が描いてくれた“う〜こんどの”)



(2016年 初日の出)

